

地方公共団体名	北海道中富良野町
所属部局 担当者名	総務課ゼロカーボン推進係 担当：係長 丸山大智
地域の抱える 課題	<p>【環境・脱炭素に関する課題】</p> <p>本町は農業が基幹産業です。近年農家1戸当たりの耕作面積の拡大によるトラクター等農業機械の大型化が進んでおり、その燃料使用が地域脱炭素における課題であると認識しています。また、公共交通機関が脆弱であることから、自家用車が必需品となっており、そのガソリン使用も地域脱炭素の課題と認識しています。</p> <p>ゼロカーボンを実現させるため、森林整備等の吸収源対策とともに再生可能エネルギーの最大限の導入を実施していくつもりですが、再生可能エネルギーポテンシャルについては、環境省より提供されている自治体再エネ情報カルテでも太陽光以外の導入ポテンシャルは低く、公共施設・一般家庭における太陽光発電導入を考えていますが、設置場所等については限られている状況で、このような制約のなか、どのような施策等によりゼロカーボンを実現させていくかの検討が急務となっています。</p> <p>【同時解決したい地域の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業人口が減少する中で、スマート農業の確立による省力化の推進。(既に一部農家に導入されているトラクター等の自動操舵やドローンによる防除の更なる導入やリモートセンシング等による施肥管理等の強化) ・ オーガニックビレッジの推進等による農薬の減量化、有機肥料の施肥等についてスマート農業の活用。 (有機肥料導入による農地への炭素貯留推進や化石燃料を原料とした化学肥料低減) ・ 高齢者等が暮らしやすい環境の整備 ・ 地域における移動の手段に電動モビリティ、AIを活

	<p>用した地域交通の構築が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・限られた地域交通資源を観光・福祉・物流など有効に活用する必要。 <p>※ 特に農業分野の課題解決のために再生可能エネルギーを活用した取り組みを進めたいと考えています。</p>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スマート農業とオーガニックビレッジ推進等による持続可能な農業経営の確立（省労力化と農産物価値向上） ・高齢者等の暮らしやすく地域脱炭素にも資する環境（仕組み）の整備 ・公共施設への再生可能エネルギー、省エネ設備等の導入
事業の概要	<p>上記目的達成のために、極力町民へ負荷をかけずに町民の暮らしが豊かになるような具体的プロジェクトの計画検討・策定。</p>
企業に求めたい内容	<p>上記目的、事業実施のために、知恵や技術を提供していただき、具体的なプロジェクトの創生に協力していただきたい。</p>